

Aquirex フロア クリヤー・メンテナンスタイプ

仕 様 書

Floor Paint For Maintenance | 312

和信化学工業株式会社

年 月 日

Aqrex フロア クリヤー・メンテナンスタイプ

Floor Paint For Maintenance | 312

Aqrex フロア クリヤー・メンテナンスタイプは、住宅のリビングや廊下に使用されているフローリング表面のキズや汚れから、保護する高品質フロアメンテナンス用仕上げ剤です。

本品は、水性 1 液型ウレタン塗料で、誰でも簡単に使えて、施工後 1 時間程度で歩行可能となり、速乾性を兼ね備えた光沢のある美しい仕上がりになります。

フローリングなどの木床にワックスよりも優れた耐久性と耐水性を有し、これまでワックスでは困難であったスポーツフロアにおける耐ラバーマーク性にも優れていますので、体育館などの木床のメンテナンス用としても使用することが出来ます。

§ ホルムアルデヒド放散等級

F (日本塗料工業会登録 W01374)

§ 特長

水性タイプの為、火気の心配がありません。

臭気が少なく作業中でも気になりません。

厚生労働省指定の毒物・劇物、消防法の危険物に該当しません。

(キシレン、トルエン、エチルベンゼン、ホルムアルデヒドを使用していません。)

ワックス感覚で簡単に施工が出来ます。

ウレタン樹脂使用の為、耐久性と耐水性に優れ強靱な塗膜を形成します。

耐ラバーマーク性が良好で体育館などの屋内スポーツ施設の簡単なお手入れ用として使用することが出来ます。

乾燥が早く施工後 1 時間程度で軽い歩行が可能です。

リコート性が良好で従来の塗料のような研磨は必要ありません。

通常のお手入れは、乾拭きやモップ拭き、水を含ませ硬く絞った雑巾で拭き取るなどお手入れは楽です。

| | |
|------------------------|----|
| 国土交通省「改正建築基準法」 | 適合 |
| 厚生労働省「室内空気汚染に係るガイドライン」 | 適合 |
| 文部科学省「学校環境衛生基準」 | 適合 |
| 東京都環境局「子どもガイドライン」 | 適合 |

§ 用途

スポーツ施設・文教施設・店舗・一般住宅など木質フロアのメンテナンス用仕上げ剤

§ 使用方法

1. 使用前によく攪拌して、中身を均一にしてください。
2. 基本的には原液でお使い下さい。夏場乾燥が早くて塗りにくい場合などは水で希釈して下さい。(上限 10%程度)
3. 標準塗装回数は1回塗りです。標準塗布量は $20 \sim 30 \text{g/m}^2$ 。
より光沢や耐久性を持たせる場合は 2 回塗りをお薦めします。
(体育館などの本格的な再塗装には Aquirex フロア クリヤーをご使用下さい。)
使用の前には本書後半にある「§ 使用上の注意」を必ずお読み下さい。

§ 塗料性状

| | | |
|-------|-----------|----------------------|
| 外 観 | 淡黄色半透明 | 目 視 |
| 粘 度 | 11秒±2秒 | No.4 フォードカップ / 25 |
| 密 度 | 1.04±0.02 | ウェイトカップ / 25 |
| 不揮発分 | 22% | 計算値 |
| 凍結安定性 | 異常なし | -10 ~ 室温 凍結融解 5 サイクル |
| 保管安定性 | 異常なし | 50 1ヶ月保管 |

§ 乾燥性目安

標準塗布量 $20 \sim 30 \text{g/m}^2$
乾燥時間指触 30分、指圧 2時間 (気温/湿度、20 /60%)

条件によって乾燥状況は変わりますので目安として下さい

§ 塗膜性能

| | Aquirex フロア クリヤー・ メンテナンスタイプ | 他社品 ワックスA | 他社品 ワックスB | |
|------|-----------------------------------|--------------|--------------|-------------|
| 不揮発分 | 20.1% | 22.5% | 25.6% | 計算値 |
| 光沢 | 75 | 73 | 75 | UV フロアに塗布 |
| 粘度 | 9秒3 | 7秒4 | 8秒0 | I.H.Sカップ/25 |

§ 塗膜性能

* UVフロアに 30g/m² 塗布 7日間養生

| 項目 | Aqrex フロア クリヤー・ メンテナンスタイプ | 他社品 ワックスA | 他社品 ワックスB | 備考 |
|---------------------------------------|---------------------------------|----------------|----------------|---|
| 指触乾燥 指圧乾燥 | 32分 2時間 | 24分 50分 | 1時間 2時間20分 | ガラス板 5ミル塗布 20 60% |
| 鉛筆硬度 | HB | 2B | B | ガラス板 5ミル塗布 14日乾燥 |
| 耐スベリ性 | | | | 滑り難い |
| 耐ラバーマーク性 | | | × | 黒いゴム底の靴 で擦った跡 |
| ラビング試験 | | | | 500g 荷重 Tシャツ 250回往復 |
| 耐水性 1H 放置後 3H 放置後 6H 放置後 | | × | | 水を拭き 1分後に爪で 傷が付くか見る |
| キシレン 60% エタノール 塗料用うすめ液 | | × | × | スポット 24時間 放置後水洗 |
| 水 5% 酢酸水 5% 炭酸ナトリウム水 10% 食塩水 | | × | × | |
| 弱アルカリ性洗剤 中性洗剤 弱酸性洗剤 | | × | × | |
| ソース 醤油 ウイスキー 口紅 | | × | × | |
| マジック 黒/赤 クレヨン 黒/赤 インキ 黒/赤 | / / ×/ | ×/× / /× | ×/× / /× | 描画 24時間後 ベンジン拭き 評価: 良 悪 (×) |
| 耐湿熱性試験 | | 白化 | 白化 | 1 |

1 耐湿熱性試験; 沸騰水を垂らした上に、300cc沸騰水入りピーカーを乗せ
1時間放置した後の状態を見る

§ 塗装工程(例)

| 工 程 | 作 業 | 備 考 |
|-----------------|--|--------------------------------------|
| 清 掃 | 砂ホコリ、ゴミ、チリ等の掃除 | |
| 前処理 (クリーニング) | 汚れや油分をクリーナー等で取り除く | (汚れた)ワックスがある場合は、剥離剤などでワックスを完全に除去する*1 |
| 水拭き | よく絞ったモップ、雑巾等でしっかり拭き取る | クリーナー、剥離剤等は残さないこと |
| 乾 燥 | 20～30分 | 20 |
| マスキング (養生) | 壁、柱など、塗料がついて困る場所にはマスキングを行う | |
| 塗 布 | 「Aquirex フロア クリヤー・メンテナンスタイプ」を塗装(刷毛、コテ刷毛または羊毛モップ*2) | 20～30 g/m ² |
| 乾 燥 | 半日放置 | 1時間程度で軽い歩行は出来ます |

- 1 ワックスが残っていると塗膜の密着不良、白化の原因となる為、ご注意ください。
- 2 羊毛モップは短毛タイプをお使い下さい。

§ 使用上の注意

5 以下での塗装や、多湿時の塗装は乾燥時間が極端に遅れるだけでなく、仕上がりが悪くなり、求める塗膜性能が出にくくなる場合がありますので、避けて下さい。(特に低温での塗装では耐ラバーマーク性が出にくくなります。)

本品は水性塗料でありますので低温時には凍結します。凍結させますと外観が正常な状態戻らなくなる可能性がある他、外観に問題がなくても塗膜性能が極端に低下している場合があります。0 以下の場所での保管を避け、凍結させないように注意して下さい。また、しっかりとフタをし、直射日光を避けて保管して下さい。

刷毛などの塗装器具の洗浄は、乾かぬうちに水でよく洗って下さい。乾いてしまうと水では落ちませんので、ご注意下さい。

作業中や養生中はできるだけ換気を良くして下さい。また、上塗塗料の養生時にはゴミの付着に注意して下さい。

本品は淡黄色をしています。白系や淡色のフローリングではこの淡黄色が目立ちますのでこの塗料は不向きです。白系や淡色のフローリングへの塗装は避けて下さい。

特殊な加工やワックス類を使った UV フローリングや化学床への塗装には事前に必ず試し塗りを行って下さい。前処理であるワックス類の除去は必ず行って下さい。いずれも密着しない場合があります。

取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具などを着用して下さい。皮膚などに付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外見に変化があるときには、医師の診察を受けて下さい。

目に入った場合には多量の水で洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。誤って飲み込んだ場合も、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

子供の手の届かないところに保管して下さい。

残塗料及び洗浄廃液は、河川・下水などに捨てず、中身を使いきってから廃棄して下さい。

本来の用途以外には使用しないで下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。